

# 交替劇プロジェクト公開講座

2012.6.30 (土) 12:30-16:30

第2回

会場: キャンパス・イノベーションセンター東京 国際会議室

定員: 100名(先着順) 入場: 無料

住所: 東京都港区芝浦3-3-6 (JR田町駅芝浦側右歩道最初の9階ビル1階) <http://www.cictokyo>

主催: 科学研究費補助金・新学術領域研究「ネアンデルタールとサピエンス交替劇の真相: 学習能力の進化に基づく実証的研究」総括班

問い合わせ: Tel: 03-5440-9039; FAX: 03-5440-9119; Email: [ono.keiko@kouchi-tech.ac.jp](mailto:ono.keiko@kouchi-tech.ac.jp)

## ●プログラム(第2回)

- 13:00-13:40 赤澤 威(高知工科大学・教授)「旧人と新人の交替劇、文化を創造する能力の違いが原因となったか」  
13:40-14:30 亀井伸孝(愛知県立大学・准教授)「遊びが支えたヒトの進化: 狩猟採集社会の子どもの調査から」  
14:40-15:30 加藤博文(北海道大学・准教授)「シベリアに進出したデニソワ・ネアンデルタール人」  
15:40-16:30 印東道子(国立民族学博物館・教授)「人類の海域への急速な拡散: オーストラリアへ、そしてポリネシアへ」

ネアンデルタール人は  
なぜ生きて残れなかったのか  
生きて、われわれ  
21世紀地球人は  
大丈夫か

20万年前の新人ホモ・サピエンス誕生。  
その後、アフリカを起点にして世界各地で起こった新人と旧人ネアンデルタールの交替劇。  
いったい何が、両者の命運を分けたのか。その答えを、まだ誰も見いだせないでいる。  
その謎を一気に解き明かそうという試みが、世界に先駆けて日本ではじまった。  
その研究の進展をリアルタイムで発信する公開講座です。

## ●図書特価販売

印東道子編2012『人類大移動誌: アフリカからイースター島へ』朝日選書886

亀井伸孝2010『森の小さな(ハンター)たち: 狩猟採集民の子どもの民族誌』京都大学学術出版会

亀井伸孝編2009『遊びの人類学ことはじめ: フィールドで出会った(子ども)たち』昭和堂

赤澤 威編2005『ネアンデルタール人の正体』朝日選書769

# 交替劇プロジェクト公開講座

2012.6.30 (土) 12:30-16:30

第2回

## 講師紹介

赤澤 威 (あかざわ たける) (高知工科大学総合研究所教授)

略歴: 東京大学大学院理学研究科博士課程中退。学術博士(東京大学)。専門は先史人類学

講演内容: 旧人ネアンデルタールと新人サピエンスの間で演じられた交替劇は、両者の学習能力の違いに原因が求められるとする一つの仮説を説明する。

亀井伸孝 (かめい のぶたか) (愛知県立大学外国語学部准教授)

略歴: 京都大学大学院博士後期課程修了。理学博士(京都大学)。専門は文化人類学、アフリカ地域研究

講演内容: アフリカ熱帯雨林の狩猟採集民研究の事例を紹介する。とくに、子どもたちの遊びや狩猟採集活動の調査を通じて、行動や文化がどのように伝達、習得、継承されてゆくのか、また新しい文化はどのようにして生まれるのかを検討する。交替劇の原因のヒントを現生の狩猟採集社会に探り、ヒトの「子ども期」がもつ意味に注目するとともに、このことが現代の私たち、とりわけ子どもたちに対して投げかける示唆について考える。

加藤博文 (かとう ひろふみ) (北海道大学アイヌ・先住民研究センター教授)

略歴: 筑波大学大学院博士課程歴史人類学研究科満期退学。文学修士(筑波大学)。専門は先史考古学

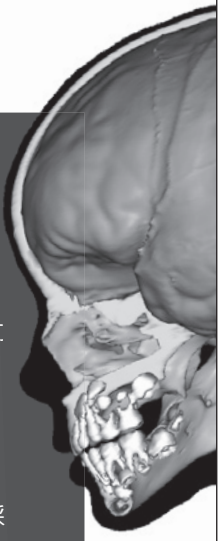
講演内容: 近年脚光浴びているデニソワ人の最新研究を駆使して、シベリアに進出したネアンデルタール人の証拠、彼らの姿かたち、生活ぶり、新人との間柄、そしてなによりも彼ららがその後どのように歩んだのか、彼らが交替劇に際して演じた役回りを探る話

印東道子 (いんとう みちこ) (国立民族学博物館教授・総合研究大学院大学教授)

略歴: オタゴ大学(ニュージーランド)大学院博士課程修了。Ph.D.(オタゴ大学)。

専門はオセアニア考古学・先史人類学

講演内容: 交替劇の末、覇者となった新人サピエンスは、ネアンデルタールまでの人類がどうしても進出できなかった海洋世界を一瞬にして制覇する。オーストラリアからポリネシアまで、海を舞台に繰り広げられた人類の拡散ドラマについて、最近の研究を交えながら紹介する。



## 参加申込書(FAX用)

参加ご希望の方は、以下のデータを付けてFAX(FAX 03-5440-9119)あるいはメールでお申し込みいただければ幸いです。

お名前:

連絡先:住所

電話番号

メールアドレス

